

## 「家族介護者教室」開催中！

平成二十一年度第三回目の今回は八月二十八日（金）帯山西地域「ミニティセンター」にて、「防災について」**く備えあれば憂いなし！知っとく情報満載**と、題して講師を帯山西校区社会福祉協議会会長・気象予報士・防災士の福山敬士氏を迎え講演いただきました。防災に関して、わかりやすい説明で、身近なもので防災に役立つものなども紹介いただきました。質問も多くあり、参加者の方々の関心の高さを感じ、改めて防災について皆で考えることが出来たのではないかと思います。



図面も詳しく、とてもわかりやすかったです。

## 病院に広報活動を行いました！

『地域包括支援センターってどんな事してるの？』

地域住民の皆様を始め、病院やスーパー等地域で働く方々にも、広く『地域包括支援センター』を知って頂く為に、担当校区であります『託麻原・帯山西校区』の病院へ広報活動を行っています。

病院には、ポスターと新聞『笑顔』の設置をお願いしています。出来るだけたくさんの方に見て頂き、知っていただきたいと思います。



病院の受付カウンターです。こんな感じで掲示してもらっています!!



新聞『笑顔』は、BOXに!! ありがとうございます。

## ★編集後記★

今回は認知症サポーター養成講座や家族介護者教室などを掲載しました。一緒に参加させていただき、改めて勉強できたことが沢山ありました。学生生活が過ぎて、十数年…。これからもう、いろんなことを学んでいきたいと思っています。今年の秋は食欲だけじゃなく勉強にもいそしみたいと思いますので、皆様からのご指導よろしくお願い致します。

森綾子



## 第二回

## 認知症サポーター養成講座

平成二十一年七月二十九日に東水前寺公民館にて、第二回認知症サポーター養成講座を開催しました。今回は第一部で劇団『帯西不老会』による認知症寸劇（にわか）、**「老いては、誰かがたどる道」**を行っていただきました。笑いあり涙ありの寸劇で、認知症の方への接し方などとてもわかりやすい内容でした。第二部は社会福祉法人リデルライトホーム・コム・黒髪のカラバン・メイト松永佳子氏による**「認知症を理解しようみんなを支えていけるかも」**と題し、認知症に関する知識を深めるための講話を行なっていただきました。スライドを使って、認知症の方にやってはいけないこと（プライドを傷つけること、認知症の人を子供扱いすること、部屋や家に閉じ込めること）などを説明していただき、私達も改めて考えさせられました。

<第1部>にわか



<第2部>講話



## 速報

熊本県より『**認知症対応強化型地域包括支援センター**』の指定を十月一日付で受けました。

内容としては、

- ① 地域におけるネットワーク体制の構築
- ② 認知症患者の早期発見と専門医療機関受診のための取り組み
- ③ 認知症の確定診断を受けた者への支援の取り組み
- ④ 地域での認知症啓発等を目的とした研修会等の開催計画
- ⑤ その他の取り組み、となっています。

次回号で詳細をお伝えします。

# 笑顔

第9号

平成21年10月

熊本市中央4地域包括支援センター

やすらぎの森

熊本市渡鹿5丁目1番37号

電話:096-375-1412

E-mail:forest@kyouninkai.jp

http://www.kyouninkai.jp/forest/



# 地域研修会開催！

(七月二十三日)

「在宅で支援が必要な人を、地域で支えていく環境をみんなで創る」を、今年度の目標として地域研修会を開催しました。今回は第一回目ということで、事前に各種団体を回って案内をし、当日は、託麻原・帯山西校区民生委員さんを始め、医療機関、サービス事業所、居宅介護支援事業所、市・校区社協、行政などから六十名を超える参加を頂きました。内容は、「**地域力**」～在宅で最期を迎えるとは・・・～をテーマとして、独居高齢者の在宅死についての事例検討と、在宅（地域）で死を迎えることや在宅（地域）で亡くなりたい人をどう支えるかなどをグループで意見交換を行いました。

グループワークの中で出た意見の一部を、ご紹介すると①横のつながりを大切にして、広がりをもった地域力が必要ではないか、②生前から、どのように死にたいか決めておいた方がいいのではないか、③民生委員をしていて病院嫌いの方を見るたびに、本人の希望だけを尊重していいのかわからない。行政や施設などに協力を働きかけていけばいいと思う、など様々な意見が出ていました。

研修会に参加してのアンケートでも、テーマの設定から研修会全体について「満足した」と解答して頂いた方が多かったです。

この地域研修会は今年度三回開催予定です。今後のスケジュールは、次回十一月に「高齢者の孤独死について」。来年三月に「悪徳商法について」の研修会を開催予定です。どうぞ奮ってご参加下さい。

グループワークの様子です。



## 健康のつぎいに参加してききました！

去る九月二日（水）に、中央保健福祉センター・ウェルバルくまもとにて「健康のつぎい」が開催されました。中央管内の各包括支援センターから日頃の活動内容をパネルに展示することができ、多数の来場者の方に見ていただくことができました。やすらぎの森のパネルの横には介護予防事業卒業生の自主グループ「フォレストすこやかクラブ」のパネルも展示されました（写真参照）。今回の健康のつぎいでは、熊本大学医学部付属病院の北村先生より「私の腎臓は大丈夫？」の講演や、活動紹介として高齢者の生活と健康を一緒に考える会「コーナード」では「認知症予防について」と題して地域の皆さんで寸劇を発表されました（主役は帯山西校区自治協議会会長の渡辺氏でした！）。その他、食生活改善推進委員会協議会「コーナード」、8020健康づくりの会「コーナード」、健康相談等あり来場者の方も各「コーナード」を回りの健康に関することなどを尋ねておられました。

「やすらぎの森」と「フォレストすこやかクラブ」のパネル



## 老人会にお邪魔しました

パート2

七月に帯山西校区の老人会に参加しました。四町内を除く四カ所を回り、「家族介護者教室」や、やすらぎの森の広報誌「笑顔」の紹介などをさせて頂きました。それぞれ二十五名程の参加があり、内容もゲームあり、カラオケあり、食事あり、と大変充実し、活気あふれる内容で行なわれていました。

毎月行なわれている「心と体のイキイキ教室」では、お見かけしない方も多くいらしたようです。これから、帯山西校区の皆様方との交流の機会を多く持ち、必要な時に、気軽に相談していただけるような関係作りを目指して行きたいと思っています。

